



Flower Art Award 2026

in TOKYO MIDTOWN FLOWER ARTIST EXTENSION

街を活けるアワード

フランス、アート・フローラル国際コンクール2026日本代表選考会

参加要項・募集要項

<参加要項>

1, イベント概要	1
2, 2025テーマ	1
3, 日程	1
4, コンクールスケジュール	2
5, 出展作品について	2
6, 制作作業について	3
7, メンテナンス	4
8, その他制作注意点	5
9, 会場使用説明会	5
10, 「街を活けるアワード」表彰	6
11, アート・フローラル国際コンクール出場権	6
12, アート・フローラル国際コンクール概要	7、8
13, スケジュール表	9
14, プロカメラマンによる作品撮影	9
15, 「街を活けるアワード」展示会場参考写真	10、11
16, 著作権・個人情報の取り扱い	12
17, 規約の変更・大会開催維持	12
18, 作品の採点	12

<募集要項>

19, 応募・コンクールまでの流れ	13
20, 出場登録と審査資料提出方法	14
21, 第1次審査提出物	15
22, 第2次審査提出物	16
23, 作品パネル掲出情報の提出	17

1、イベント概要

『街を活けるアワード』

フランス、アート・フローラル国際コンクール2026 日本代表選考会

意欲あふれるフラワーアーティストの皆さまへ、フランスのドゥエ・アン・アンジュにて開催される、新しいアーティストの登竜門として名高い国際フラワーアート競技会「アート・フローラル国際コンクール（CONCOURS INTERNATIONAL D'ART FLORAL DE DOUE EN ANJOU）」、この名誉ある舞台を目指す2026年度日本代表選考会を開催いたします。「街を活けるアワード」のミッションは、花による街の活性化。会場となるのは、多くの人々が行き交う東京ミッドタウンのパブリックスペース。世界を志すフラワーアーティストの皆さまには、都市空間を舞台に、花のチカラで街に新たな生命を吹き込み、より一層魅力的に活性化させる作品をご披露いただきます。本選考会は、フラワーアートの新たな才能と、多くの鑑賞者とをつなぐ創造的な交流の場でもあります。花とともに世界へ。あなたの情熱が、都市に、そして世界に新たな風を吹かせます。

2、2026テーマ

「MUSIC FOR ROSES（薔薇が奏でる讃歌）」

アーティストは、自らのインスピレーションとなる楽曲をモチーフに一曲選び、花を音に、空間を楽譜に見立てて、感性と技術を尽くした表現に挑みます。（選んだ曲名をYouTubeのURLとともに送付）特に場所性を重視し、花によるパブリックアートを制作・発表してください。

3、「街を活けるアワード」日程

●会場：東京ミッドタウン・ガレリア

●制作：2026年3月24日（火）・25日（水） 0：20～6：00

*会場の都合により搬入時間は変更となる場合があります。

●作品一般公開：2026年3月25日（水）～ 29日（日） 11：00～21：00

●表彰式・懇親会：2026年3月28日（土） 17：00～

●搬出：2026年3月30日（月） 0：20～4：00（集合時間 3月29日（日） 23:50）

4, コンクールスケジュール

<コンクール1日目> 【構造の制作】

1) 日時：3月24日（火） 0：20～6：00

* 資材荷下ろし 3月23日（月）23：30～（搬入後搬入車両を速やかに移動）

2) 作業内容：構造の制作作業

3) 作業人数：5名まで（選手以外のアシスタントの参加は3名まで）

<コンクール2日目> 【花のいけ込み】

1) 日時：3月25日（水） 0：20～6：00

* 資材荷下ろし 3月24日（火）23：30～（搬入後搬入車両を速やかに移動）

2) 作業内容：花のいけ込み作業 *一部構造作業可

3) 作業人数：5名まで（選手以外のアシスタントの参加は2名まで）

5, 出展作品について

●5-1：作品規定

1) 公共的な空間で披露されるパブリックアートを発表してください。

* 出展作品は、公共空間を構成する一つの要素として空間の魅力を高める役割を担います。鑑賞者を尊重して、街の活性化と文化価値を付け加える視点、美観を重視して作品を創造してください。

2) 表現の技法は自由です。

3) 生花と生の植物を使用して作品を創作してください。

注）造花、プリザーブドフラワーの使用は禁止。ドライフラワー、ドライリーフは使用可。

4) メイン花材としてバラ（生花）を必ず使用してください。

5) 花が主役。花材が構造よりも視覚的に際立つように制作してください。

6) 構造は自由。構造は完成させてコンクール会場に持ち込むことができます。

7) 水生庭園（水の池・水の入ったプール）の製作は禁止。

8) 作品は応募者自身のオリジナルであり、国内外で自作未発表のものに限ります。既存の作品の模倣にならないように注意してください。盗作は厳禁。

●5-2：作品の大きさ

床面210cm×180cm、高さ280cm以内に収まる大きさ

●5-3：展示場所

事前に事務局が割り当て通知。（展示場所情報、2026年1月末頃のお知らせを予定）

●5-4：メンテナンス

多くの鑑賞者の為に、展示期間中必ず花と植物を新鮮な状態で保ってください。水揚げ構造とメンテナンス計画を事前に十分に準備してください。

●5-5：照明

照明は、事務局の事前承認を得たオフライン照明（LED、電池など）のみ使用可能、防水・防災対策が万全であることが条件。照明の点灯、消灯は必ず選手で行って下さい。（照明点灯時間は9：00～21：00）

＊電気コード、延長コードを使用した照明機材、熱を持つ照明機材は使用不可。

6. 制作作業について

●6-1：制作規定

1）競技開始前は、生花を挿すことも、組み合わせることも禁止。全て現地にて所定の作業時間内に作業を行ってください。＊花の下処理は事前準備可能。

2）作品に花を挿し、植物を取り付ける作業が行えるのは選手のみ。

3）会場での電源コンセント使用はできる限り控えてください。（要事前申請）

＊コードレスの道具・機器をご用意ください。＊どうしてもコンセント使用を希望する場合は、使用目的と使用機材をお知らせ下さい。東京ミッドタウンに許可申請を出します。使用が可能な場合、漏電過負荷防止プラグを各自必ず手配してコンセントと機器の間に設置してください。

5）2メートルを超える高所作業を行う場合は、必ずヘルメットを着用ください。

6）会場内での染料、着色スプレー、またあらゆるスプレー缶の使用は一切禁止。

7）選手又はアシスタント1名は、搬入後、搬入車両を速やかに移動させてください。

●6-2：選手

2～4名までの選手でチームを構成して参加、個人参加も認められる。

＊選手とは、本コンクールに参加料を支払い、選手名簿に登録された方と規定します。

＊選手のみが花を挿す作業と植物の装着作業が出来ます。

＊グランプリ受賞の場合、フランス大会は4名一組のチームを組織して参加。

● 6 - 3 : アシスタント

- 1) アシスタントは、コンクール1日目3名まで・2日目2名まで参加できます。事前登録が必要です。＜登録のない人はコンクール会場に一切の立ち入りを禁じます＞
- 2) コンクールに参加できる人数は、選手とアシスタントの合計で最大5名まで。
- 3) アシスタントは作品に直接花を挿す作業、植物を取り付ける作業を一切禁じます。

● 6 - 4 : 東京ミッドタウン会場の尊重

東京ミッドタウンは、本コンクールの参加者アーティストの為にパブリックスペースを作品発表の舞台として特別開放するなど、多大な協力を賜っています。ご出展の皆様には会場使用全般について細心の注意を払ってください。**特に本会場は水分や傷に非常にデリケートな環境です。**作品制作および展示にあたっては、水漏れや傷防止のための事前対策を万全に行っていただきますよう、重ねてお願いします。

- 1) 制作作業前に作品と床の間、並びに作業スペースを十分に養生してください。
* 養生シート厚さ0.075mm以上（ポリフィルム0.075mm推奨）を使用してください。
* 養生をテープで床に張り付けるのは避けてください。
- 2) 荷物・資材等は全て養生の上に置き、壁に直接ものを立て掛けないでください。
- 3) 搬入導線の扉や床を傷つけないよう十分に注意を払ってください。
- 4) キズ、汚れ等会場を破損させた場合は、出場者に原状復帰が義務付けられます。会場より原状復帰費用全額の請求を行いますので事前にご了承ください。

会場保護・安全性と美観の確認の為、東京ミッドタウンへ施工計画書の提出が義務付けられています。

● 6 - 5 : コンクール1日目（3月24日）終了時の作品公開

コンクール1日目終了時（3月24日早朝）には、作品の構造部分までを完成させた状態で一般公開を行います。展示にあたっては、美観および安定性に十分配慮し、一般来場者が鑑賞に耐えうる状態に整えてください。未完成の段階であっても、来場者に安心感と完成度を感じさせる展示演出を十分に心がけてください。

7, メンテナンス

作品は、5日間一般公開します。鑑賞者の為、公開期間中花材の鮮度を保つことは制作者の責任です。毎朝作業時間を設けておりますので、十分なメンテナンスをお願いします。＜メンテナンス時間＞3月26日（木）～29日（日）7:15～9:00

8, その他作品制作の注意事項（重要）

- 1) 音、花以外の香りの使用不可。熱を持つ機材、電源を必要とする機材の使用不可。
 - 2) **燃えやすい素材は使用不可。構造に不燃性の素材を使用、または防災処理をしてください。仕様する可燃素材が防災認証を受けていることを確認してください。**
 - 3) 既存の作品の模倣とならないように注意してください。盗作は罰せられます。
 - 4) 出展者は、展示作品に対する全ての責任をお持ちいただきます。公共スペース展示のリスクと役割を事前に充分に考慮してください。（制作・展示に関する全てのトラブルに関し、主催者、関連各社はその一切の責任を負いません）
 - 5) **パブリックスペースでの展示の為、安全性を充分考慮し作品を設計してください。**
* 来場者が近づいたり作品に触れることを想定してください。鋭利な素材が来場者を傷つけない等来場者に危険が及ばない構造に仕上げてください。
 - 6) 不安定な構造は不可。安定性は大きな地震時に耐えることを想定してください。
また、会場保護のため、水漏れが一切ないよう万全の養生をお願いします。この諸条件が満たされない場合は失格となります。
- 注）主催者・会場関係者が危険と判断した場合、出展者へ作品撤去要請、または、主催者が直接作品撤去を行う場合があります。その場合、撤去費用は出展者にご負担いただきます。
- 注）撤去等における作品の破損・紛失に関し主催者はその一切の責任を負いません。
- 注）施設を破損させた場合、選手に原状復帰の費用を全額ご負担いただきます。
- 7) 製作した作品、またその構成要素に対する損害、盗難または破損に対し主催者はその一切の責任を負いません。
- 注）高価な材料等を使用される場合は、保険加入等の備えを各自事前に講じてください。
- 8) ゴミは必ずお持ち帰りください。
* 遠方からの参加者には特例処置（有料での廃棄）があります、ご相談ください。
 - 9) 搬入導線の一番狭い場所は、高さ220cm×幅105cmの自動扉となります、構造がこの場所を通るように設計してください。
 - 10) 応募者が未成年の場合は、法定代理人が「応募条件・権利規定および応募に関する諸注意」に必ず同意すること。

9, 会場使用説明会

出展者の皆様への「会場使用説明会」を予定しております。搬入の段取り、会場見学、施設利用等のご説明を行います。円滑な制作作業を行う為に出来る限りご参加ください。＜2026年2月中旬予定＞

10、「街を活けるアワード」表彰

●街を活けるアワード2026 in TOKYO MIDTOWN グランプリ= 1作品

- ・2026年度フランス「アート・フローラル国際コンクール」日本代表資格授与
- ・「アート・フローラル国際コンクール」出場選手へのエールフランス航空 東京-パリ往復チケット（エコノミークラス）2名様分進呈
- ・フランス国際コンクール開催期間（3日間）の宿泊・食事のご提供* 4名様分
- ・フランス国際コンクールにおける花材（バラ1000本）とオアシスのご提供
- ・フランス現地での事前準備作業場所のご提供（日数など要相談）
- ・フランス国際大会における賞状と賞金授与
- ・グランプリエンブレム進呈（データ）

注）グランプリ受賞者が「アート・フローラル国際コンクール」への出場を辞退する場合、再度審査委員会で協議を行い新たにフランス大会に出場可能な優秀作品受賞チーム（高位チーム）から日本代表を選出します。その場合、グランプリ受賞者への提供内容（上記に明記）の全ては、新たに選出された日本代表チームに進呈します。グランプリ受賞者への優勝賞品の提供は取り消します。

注）東京-パリ往復チケットには日程等制限がある場合があります事前にご了承ください。（税金・手数料は各自お支払いいただきます）

●「街」を活けるアワード優秀作品賞2作品

* 「アート・フローラル国際コンクール」日本代表次点登録

●協賛・後援各賞

各賞受賞者は、消費者とフラワーアーティストを結ぶポータルサイト「花ドキ！」エグゼクティブアーティストページに1年間無料掲載権を授与します。

11、フランス「アート・フローラル国際コンクール」出場権

フランス「アート・フローラル国際コンクール」に出場した日本代表選手は、出場年より3年間は同大会への出場権を失います。但し「アート・フローラル国際コンクール」へのサポートメンバーとしての参加は可能であり、Flower Art Award in TOKYO MIDTOWNへの出場は毎年可能です

12、フランス「アート・フローラル国際コンクール」

(CONCOURS INTERNATIONAL D'ART FLORAL DE DOUE EN ANJOU)

フランス、ロワール地方、ドゥエ・アン・アンジュ (Doue en Anjou) は、フランス有数のバラ産地であり、めずらしい洞窟住居があることで有名な場所です。1959年に“バラの日々” (Journées de la Rose) と呼ばれるこの地方の夏祭りが始まりとなり、以降毎年7月に開催されドゥエ・アン・アンジュ特有の壮大な洞窟空間に展示される500種類、10万本のバラのつぼみを中心とし、詩やシャンソン、写真、スライドの国際コンクールが開かれるなど年々活動は多様化しています。

「アート・フローラル国際コンクール」 (CONCOURS INTERNATIONAL D'ART FLORAL DE DOUE EN ANJOU) は、気鋭のフラワーアーティスト達に自分自身の可能性を広げる場を提供することを目的に“バラの日々”のメインイベントとして1989年に開始されました。、35年以上に渡りヨーロッパを中心とするフラワーデザイナーにとって、花の表舞台への登竜門としての重要な役割を果たしています。

コンクールには世界12の国よりそれぞれ選抜された1チーム4人の代表選手が出場、花はバラのみ1000本を使用して巨大な洞窟空間 (高さ7メートル・奥行き5メートル・幅5メートル) を満たす大作を創り上げることが求められ、花の技術に加え、構造と空間構成の技術、ストーリー性、チームワークが求められる質の高さにおいて世界有数のフラワーアート国際コンクールです。これまで日本代表チームは6度のグランプリ獲得、4度の準グランプリを受賞するなど大変優秀な成果を収めています。

●開催場所：フランス・ロワール地方 ドゥエ・アン・アンジュ (DOUE EN ANJOU)

●開催時期：7月8日～10日(2025年度例) WEB：<https://www.journeesdelarose.com/>





La rose japonaise au beau fixe

Les Journées de la rose atteignent aujourd'hui trois journées intenses. En attendant, l'école japonaise est repartie couronnée d'or. Les visiteurs, qu'on attend par milliers, apprécieront.

La Renaissance a récemment été un thème fort en matière de concours international d'art floral. Mais sans l'ombre d'un doute, c'est la Renaissance de la rose japonaise qui a fait l'unanimité. C'est tout un programme de concours qui se déroule à l'occasion de la fête de la rose japonaise. C'est un événement qui se présente sur la scène des arts au moment de la fête de la rose japonaise. Une fête qui se présente sur la scène des arts au moment de la fête de la rose japonaise.

Un grand cru sur le thème de la Renaissance

Cette première place est récompensée par un prix de 2 500 € offert par le conseil général. La deuxième place est accompagnée d'un prix de 1 500 € offert par la ville de Paris.

Les Journées de la rose, jusqu'au mardi 15 juillet de 9 h 30 à 19 h 30 aux serres de Deauville Fontaine. Entrée 10 €, enfants de 12 à 16 ans 5 €. Gratuit pour les moins de 12 ans. Réservations à l'entrée de la serre au 02 41 39 29 48.



Chaque année, une belle œuvre est récompensée par un prix de 2 500 € offert par le conseil général.



Après une longue période de préparation, les artistes japonais ont pu présenter leur œuvre au public.



Le Japon n'a pas fait dix mille kilomètres



Les Japonais ont fait dix mille kilomètres pour venir à la fête de la rose japonaise. Ils ont fait dix mille kilomètres pour venir à la fête de la rose japonaise.

Après une longue période de préparation, les artistes japonais ont pu présenter leur œuvre au public. Ils ont fait dix mille kilomètres pour venir à la fête de la rose japonaise.

Les Japonais ont fait dix mille kilomètres pour venir à la fête de la rose japonaise. Ils ont fait dix mille kilomètres pour venir à la fête de la rose japonaise.

13、スケジュール表

*スケジュールは変更となる場合があります。随時ご確認ください。

日時	内容	場所
3月23日（月）	受付開始・作品資材積み降ろし 23：30～	B2F荷捌場に集合
3月24日（火）	●コンクール1日目<構造制作>	
0：20	搬入・制作開始*搬入時間は前後する場合があります	B2F荷捌場に集合
6：00	制作終了・清掃・搬出	各フロア～B2F荷捌場
3月25日（水）	●コンクール2日目<花のいけ込み> ●作品一般公開	
0：20	搬入・制作開始*搬入時間は前後する場合があります	B2F荷捌場に集合
6：00	制作終了・清掃・搬出	各フロア～B2F荷捌場
3月26日（木）	●メンテナンス ●作品一般公開 ●審査会	
7:15～9:00	メンテナンス	1Fプラザゲート集合
3月27日（金）	●メンテナンス ●作品一般公開 ●カメラマン写真撮影	
7:15～9:00	メンテナンス	1Fプラザゲート集合
3月28日（土）	●メンテナンス ●作品一般公開 ●表彰式・懇親会	
7:15～9:15	メンテナンス 写真撮影 *プロカメラマン要申込	1Fプラザゲート集合
17：00～	表彰式（会場:ミッドタウンカンファレンスROOM7）	ミッドタウンタワー4F
3月29日（日）	●メンテナンス ●作品一般公開 ●搬出	
7:15～9:00	メンテナンス	1Fプラザゲート集合
23：50	搬出集合・受付～3月30日（月）4:00までに搬出完了	B2F荷捌場集合

14、プロカメラマンによる作品撮影（要事前申請）

プロカメラマンによる撮影日程が決められています。選手自身でカメラマンを直接依頼する場合は、必ず事前に撮影申請を提出してください。また、コンクール事務局にプロカメラマンの撮影を申し込むことが出来ます。随時ご予約ください。

<プロカメラマンによる撮影日程> 2026年3月27日（金）7：15～9：15

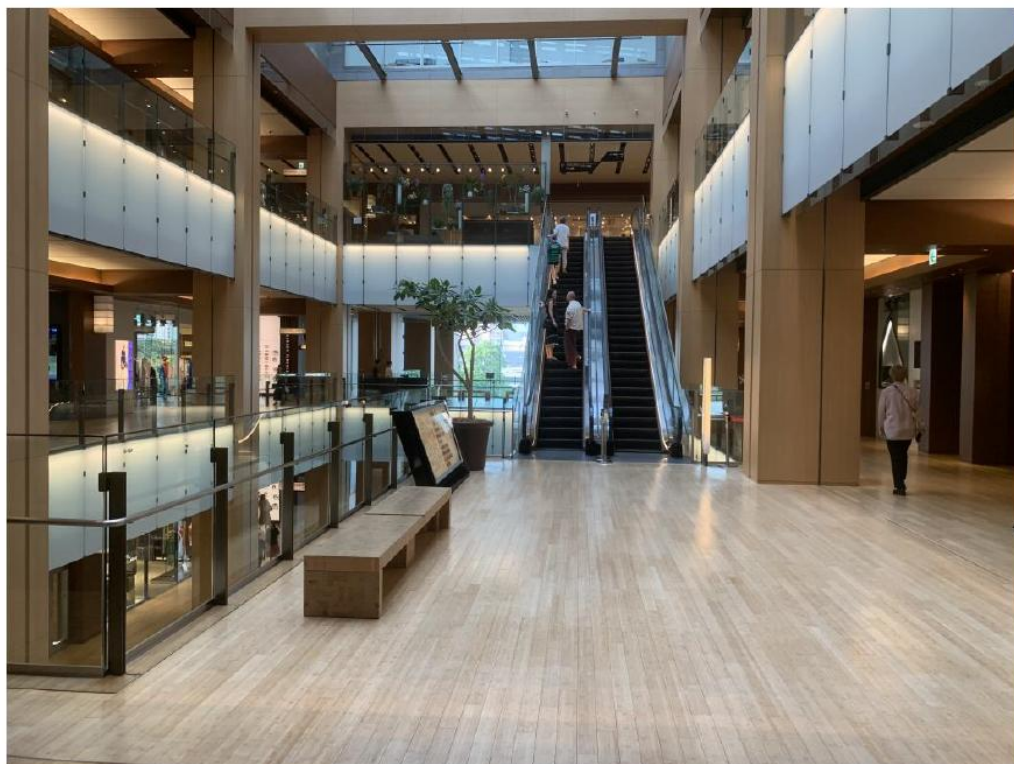
15、「街を活けるアワード」展示会場参考写真

本掲載写真の展示場所含め10か所程度の展示スペースの設置を予定しております。



②ガレリア2F中央廊下付近

*東京ミッドタウンのホームページ <https://www.tokyo-midtown.com/jp/> をご参照ください



③ガレリア2F中央エスカレーター付近



④ガレリア2Fガーデンサイド付近（アトリウム上）

1 6、著作権・個人情報取り扱い

- 1) 著作権は作家に帰属しますが、印刷物、HP（SNS）掲載などFlower Art Award関連各イベント、ポータルサイト「花ドキ!」、WEBマガジン「MOMENT OF BLOOM」フラワーアートショーケースアワードの広報に関する著作権使用の権利は主催者が有するものとします。
- 2) 主催者は、本大会に関する情報を大会前、大会中、大会後に各コミュニケーション媒体に配信します（ホームページ、facebook、Instagram、LinkedIn、YouTube、専門誌など）。Flower Art Awardの価値を高めることに役立つあらゆる写真・電子・情報処理媒体を、主催者が一切の手当、印税の支払いなしに使用し作品を公表する権利を主催者が有するものとします。Flower Art Award参加者は参加申込をもって事前にご許諾いただいたこととみなします。
- 3) 主催者は、改めて選手の許可を得ずに、選手の名前とプロフィール、作品情報を報道関係者、または来場者やその他の依頼者に公表の権利を有するものとします。事前に主催者による肖像使用をFlower Art Award参加者には参加申込をもって事前にご許諾いただいたことと確認いたします。
- 4) 個人情報は、応募作品の問い合わせ、事前のご連絡・ご案内送付、事前審査の結果通知、その他コンペの業務で必要と思われる事項、および次回以降のご案内をするために利用させていただきます。原則としてご本人の承諾なしにそれ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供しません。
- 5) 出展者の氏名、経歴は、印刷物、HP（SNS）、マスコミで公表させていただきます。
- 6) 応募作品が第三者の著作権ならびに知的財産権を侵害しないことを事前に確認しご応募ください。
- 7) その他個人情報の取り扱いは東京ミッドタウンプライバシーポリシーに準拠します。
- 8) 著作権、個人情報に関する内容は参加申込をもって事前にご許諾いただいたこととみなします。

1 7、規約の変更・大会開催維持

- 1) 主催者のみが有用な詳細を追加し規約に変更することができます。その際は関係者に通知します。
- 2) 主催者は以下の状況の場合、大会を延期、または中止する権利を有します。
* 衛生上の状況（コロナ禍環境など）での開催中止を余儀なくされる。参加選手の人数が少なく大会開催を維持することができない。その他開催が困難と考えられる状況。フランス「アート・フローラル国際コンクール」事務局の体制変更などにより大きくイベントの主旨が変わる場合。
* 本規則は、フランス「アート・フローラル国際コンクール」にも適用されます。

1 8、作品の採点

主催者は、審査委員長及び審査委員のメンバーを任命する。審査委員会は、フラワー業界並びに他分野の専門家たちによって構成される。審査委員は、オリジナリティー、美しさ、技術力、完成度（仕上がり）、テーマ・課題・制約の尊重度等の基準によって製作された作品群全体を審査する。主催者は、審査委員メンバーに採点表を配付する。審査委員会による決定は最終的なものであり、どんな理由であろうと異議申し立ての余地はない。規約に対する違反は、ペナルティーが課せられる。

19、応募・コンクールまでの流れ

本コンクールは、第1次選考（書類審査）および第2次選考（作品審査）の2段階で実施します。第1次選考を通過された方は、第2次選考として東京ミッドタウン会場に作品を発表していただきます。

①第1次選考（デザイン画選考）書類提出＜P15参照＞

【第1次選考1期】応募締切:2025年12月20日（木）（書類提出締切12月26日（金））

【第1次選考2期】応募締切:2026年1月20日（火）（書類提出締切1月22日（木））

応募申込後、提出期日までに選考書類をご提出ください。＜P15参照＞

※応募期間中随時選考を行い、結果は順次ご連絡いたします。

※定員に達し次第、受付を終了いたします。お早めにご対応ください。

※締切間際にお申込みの場合、書類提出までの日数が短くなりますのでご注意ください。

これまでのFlower Art Award大型作品部門の受賞者は、第1次選考を免除します。

（大型作品部門＝「街」を活けるアワード、フランス花職人チャレンジカップ等）

その場合は、②2次選考出展手続きを行った後、2026年1月25日（日）までにデザイン画等の第2次選考提出書類(P,16)をご提出ください。

②2次選考出展手続き

第1次選考を通過された皆様には、出展料のご請求書を送信します。ご確認いただき期日までにお手続きください。

*期日までにお支払いが確認できない場合、1次選考に通過されていても2次本選で作品が出展できない場合があります。ご了承ください。

②第2次選考（東京ミッドタウンでの作品発表）書類提出＜P16参照＞

③作品パネル情報提出＜P17参照＞

●書類提出締切：2026年1月25日（日）

③第2次選考：東京ミッドタウンでの作品発表

●制作日：2026年3月24日（火）・25日（水）0：20－6：00

20. 出場登録と選考提出資料（第1, 2次）の提出方法

①、オンライン応募フォームを、 全項目記入のうえ送信してください。



応募フォーム

②、公式LINEにご登録ください

応募受付完了のメールを弊社から送信します。同時に公式ラインへ登録を誘導致します。
コンクールに関する全ての全てのやり取りは公式LINEを使用します。



LINE ORコード

③、選考提出書類（1・2次）を送信してください（期日厳守）

書類は期日までに必着で送信してください

選考提出物（P15,P16）は、

それぞれ提出資料をPDFデータにして一つのファイルにまとめ、
ギガファイル便などのオンライン転送サービスでアップロードしてください。
アップロード後に発行されるダウンロードURL情報をLINEで送信してください
<ギガファイル便> <https://gigafile.nu/>

※URLの有効期限は十分に余裕のある設定でお願いいたします。

※ファイルにパスワードを設定した場合は、パスワードもあわせてお知らせください。

2 1、第1次選考提出物

応募・申込後、第1期12月26日、第2期1月22日までにご提出ください（期日厳守）

A4ヨコのシート3枚で作成してください

A) 作品のデザイン画/1枚<①～②の情報を明記してください>

①構造素材の情報

②想定寸法（縦・横・高さ）を明記

*第2次選考（コンクール出場作品）デザインとの多少の変更は認められます。

B) 作品情報/1枚 <①～⑤の情報を明記してください>

①作品タイトル（日本語・英語併記推奨）

②作品コンセプト（作品テーマ、制作意図）（150文字以上200字以内）

③モチーフとする楽曲の情報

（曲名・アーティスト名、楽曲のYouTubeのURLを添付）

④使用花材

⑤水漏れ防止対策、安全対策、作品を5日間新鮮に保つ保水施策

C) 作家プロフィール/1枚 <①～③の情報を明記してください>

①略歴（最終学歴・仕事歴・受賞歴・展示歴・所属団体など）

②自己紹介→花・アートへの想いなどを短く（100文字以上～150字以内）

③代表作品写真（1～3点）

④URL（ホームページ、インスタグラムなど）

●コンクール参加資格：

- 1) 作品を自ら創作し、その著作権を有する個人または団体。
- 2) 年齢不問、国籍、プロフェッショナル・アマチュアを問いません。
- 3) 4名までのグループ参加または個人参加。花のプロ・アマを中心に、どのようなジャンルのアーティストにもご参加いただけます。
- 4) 1次審査に通過した場合、参加要項に定められた日時に東京ミッドタウン（六本木）へ来館し、現地にて制作、メンテナンス、表彰式、搬出に参加できること。

●出展料：

グループ参加 /1名48,000円、個人参加 78,000円 *第一次選考は無料

<U23引き> イベント開催時23歳以下の作家は参加費を20%割引いたします。

22、第2次選考・コンクール出場用提出物

これまでのフラワーアートアワード参加経験者、第1次選考通過の方共通

2026年1月25日（日）までにご提出ください(期限厳守)

A4ヨコのシートで作成してください

A) 作品のデザイン・パース画 最終案（1枚）

B) 施工計画書（①～⑨の項目でまとめてください）

会場の東京ミッドタウンに最終の展示許可を得る資料として提出いただくものです。

① 作品立面図（1枚）

- ・作品の正面図を記載、サイズ（高さ・幅・奥行）を明記してください。

② 作品平面図（1枚）

- ・作品を上から見た図を記載、サイズ（設置範囲）を明記してください。

③ 構造図面（躯体図）（1枚）

- ・作品の骨組み構造を示してください、躯体の素材の名称を明記してください
（大きな地震時にも倒壊しない安全な構造であることを確認できる内容にしてください）

④ 使用花材・材料資料（1枚）

- ・使用花材・資材など作品に使う資材を全て記載してください。

⑤ 養生計画＜水漏れ防止策＞/ 安全対策＜鑑賞者への配慮＞（1枚）

- ・会場床面は大変水に弱い構造です。十分な水漏れ防止策をお願いします。
- ・手で触れてもケガをしない安全設計であること（突起物や鋭利な部分の処理方法を明記）

⑥ 作品情報（1枚）

a) 作品の重量: 完成時のおおよその総重量を明記してください。

b) 防災対策:

- ・燃えやすい素材は使用不可です。
- ・構造部分には不燃性素材を使用、または防災処理済み素材を使用してください。
- ・可燃素材を使用する場合は防災認証を受けた証明をご確認ください。

c) 電源使用の有無・詳細: *できる限りコードレスの機材をご用意ください。

- ・電源の使用を希望する場合、使用する電気工具・機材の具体的名称、使用目的・電力量・使用時間・使用場所を具体的に記載 ※電源使用には東京ミッドタウンへの事前申請が必要です

23, 作品パネル提出情報＜2次選考・コンクール作品出展＞

2026年1月28日（水）までにご提出ください(期限厳守)

2次選考作品出展者（1次選考を通過した方）は、期日までにコンクール作品パネルならびに館内掲出物、WEBでの発信情報を送信してください。

＜提出情報＞

- ①名前（フリガナ）/作品ボードに掲載したい名前・会社名等
- ②作品タイトル（日本語タイトル、英語タイトル）
- ③作品コンセプト（100文字以上～200文字以内）

＊日本語・英語両方をご提出ください

- ④作家プロフィール（120文字以内）

＊各チームで120字以内のプロフィールを作成してください

- ⑤作家プロフィール写真（100MB以下）

＜提出先＞

- 作品パネル等掲出情報＜専用フォームより提出＞

<https://form.run/@FlowerArtAward2026-sakuhinpaneru->



パネル情報フォーム

<コンクールに関するお問合せ>

お問い合わせはE-milをお願いします。＊3営業日以内にご回答いたします。

e-mail: info@faa-tokyo.com

(3日以内に回答がない場合はお手数ですが再度お送りください)

*** 東京ミッドタウンのカウンター、コールセンター等、東京ミッドタウンでは
一切のご対応をしておりませんのでご注意ください。**

フラワーアートアワード実行委員会
プレインズ株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座6-13-16 銀座WallビルUCF501

Tel: 03-6403-9215

e-mail: info@faa-tokyo.com <https://www.flowerartaward.com/>

Flower Art Award Executive Committee

Ginza Wall Building UCF501, 6-13-16 Ginza, Chuo-ku, Tokyo

Tel: 03-6403-9215

e-mail: info@plains1.com <https://www.flowerartaward.com/>

